

# 満開を迎え”カワラノギクお花見会”が開催されました。

昨年より2週間早く開花した”神川橋下カワラノギク”も第1、2圃場共に順調に開花を重ねて10/25(木)満開になりました。  
第1圃場の花はロゼットで年越えて大きく遅く成長、第2圃場で今年播種し発芽した茎は細く弱弱しく見えるが多くの花芽をつけた。

【10/10(水)～14(日) 圃場では少しずつですが開花が進み、多くの昆虫も花に集まり始めましたが気になる虫も飛来します。 !



開花から1週間、蕾が膨らみ花が増えてきた

今年発芽し背丈の低い茎にも花が咲いた

圃場の看板もリニューアルして見学者を迎える準備



開花した花びらに虫媒として飛来する虫とは違って見える虫が見ついた。上流から開花した直後に花弁を食べるウリバエ情報を頂いたので予防として勉強！

10/20、21の2日間、“寒川の河原の自然で遊ぼう”をテーマに河原の植物について目を向けて頂くイベントを実施した。(10/22 事業報告済み)  
天候にも恵まれ10/25(木)には第1、2圃場ともに満開となった。河原でバーベキューされる家族連れも圃場に興味を示し眺めにみえた。



ロゼットで年を越えた花は遅く感じられる



神川橋を背景に満開を迎えた”カワラノギク”



子供さんが興味を持ったか？一人で眺める

10/27(土)流域協議会主催のお花見会が開催され、倉本先生を始め多くの方が神川橋下河原の圃場を訪れ貴重なアドバイスをして頂けた。  
今後の活動については ①川からの距離は同程度で上流側に広げる ②下流側にできた中洲に播種してみる ③河原のシナダレを除去する 等々。



倉本先生からアドバイスを受ける峯谷代表



河原にできた中洲付近で播種可能な場所調査



柵の外にも花

見学される方も少しずつ増えてきました